

## 正誤票

ページ	位置	誤	正
6	7.3 の 1~2 行目	<b>JIS L 1018 の 8.58.4 の b)3)[C法(浸透浸せき法)] 又は 4)[D法(石けん液浸せき法)]</b>	<b>JIS L 1018 の 8.58.4 の C法(浸透浸せき法) 又は D法(石けん液浸せき法)</b>
6	7.3 の 3 行目	<b>8.64.4 の b)3)[C法(浸透浸せき法)] 又は 4)[D法(石けん液浸せき法)]</b>	<b>8.64.4 の C法(浸透浸せき法) 又は D法(石けん液浸せき法)</b>
6	7.3 の 4 行目	処理後の調整及び…… <b>JIS L 1909 の 8. 及び 9.(1)</b> による。	3枚の試験片の処理後の調整及び…… <b>JIS L 1909 の 8. 及び 9.(1)</b> の式による。
6	7.4.2 g) の 1 行目	<b>JIS L 1096 の 8.21.2</b>	<b>JIS L 1096 の 8.21.1</b>
6	7.4.2 h) の 1~3 行目	<b>JIS L 1096 の 8)[H法(プレス法)] の 8.2.1)[H-1法(乾熱加熱法)], 8.2.2)[H-2法(蒸熱オープン法)], 8.2.3)[H-3法(蒸熱加熱法)] 又は 8.2.4)[H-4法(蒸熱ロック法)] による。</b>	<b>JIS L 1096 の 8.64.4 の H-1法(乾熱加圧法), H-2法(蒸熱オープン法), H-3法(蒸熱加圧法) 又は H-4法(蒸熱ロック法) による。ただし, 3枚の試験片の処理後の調整及び測定方法並びに計算は, JIS L 1909 の 8. 及び 9.(1) の式による。</b>

備考1. この正誤票は、第1, 2刷に対するものです。

2. この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 環境生活標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

2002.9 日本規格協会 発行